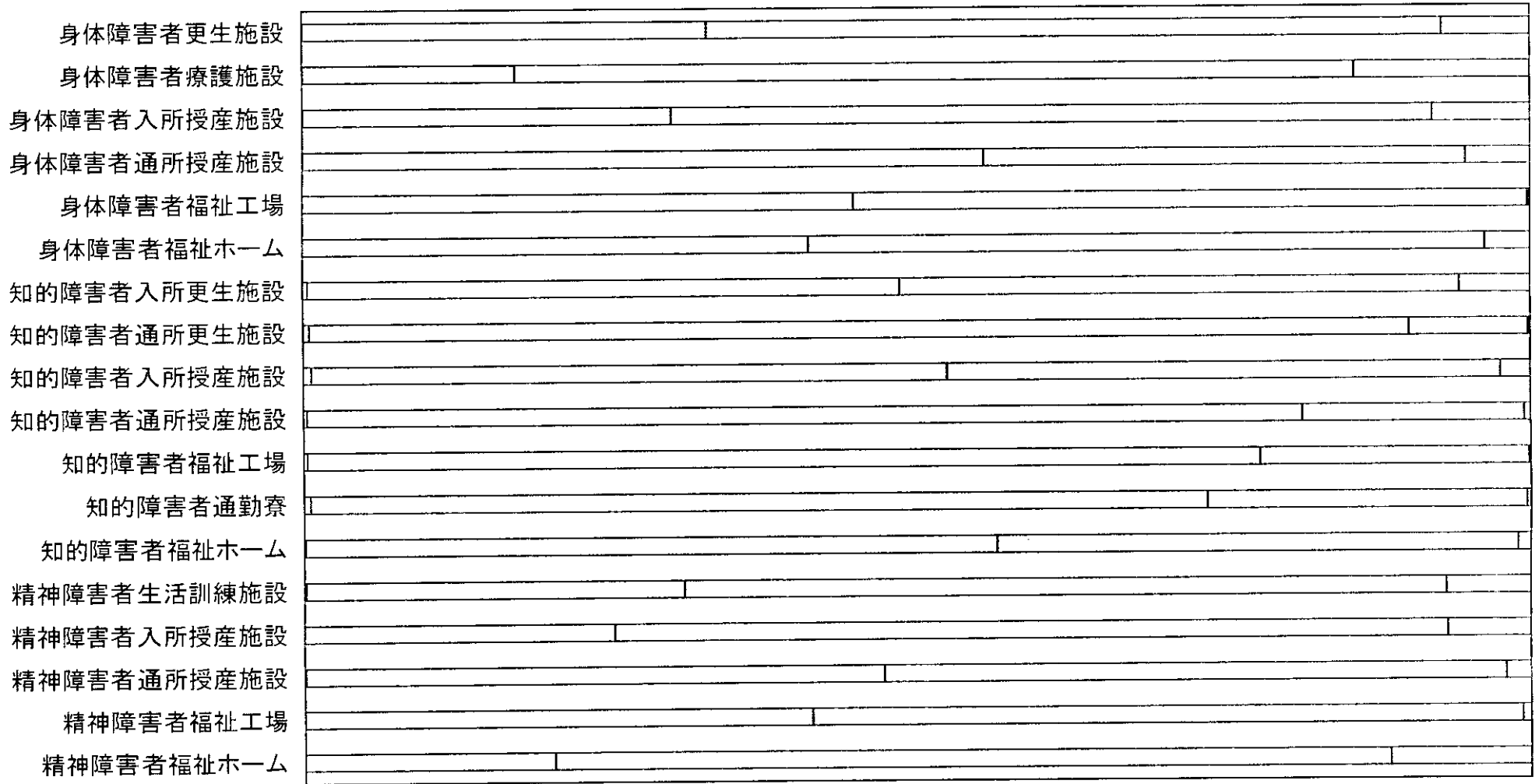


# 施設利用者の状況について

# 施設利用者の年齢階層分布

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

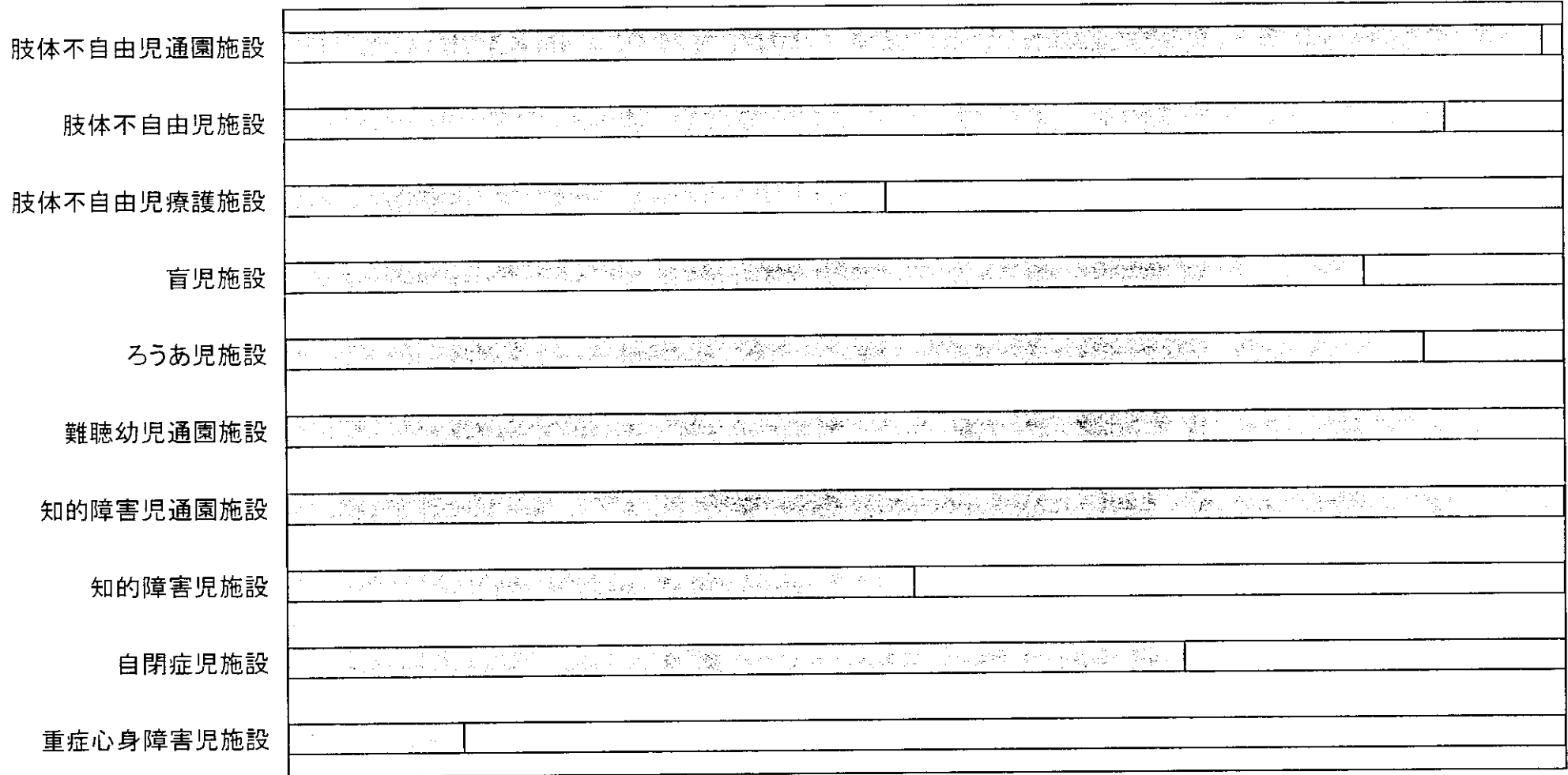


□児童(0~17歳) □成人(18~39歳) □成人(40~64歳) □高齢者(65歳以上)

(データ出典) 社会福祉施設等調査(平成14年)

# 施設利用者の年齢階層分布

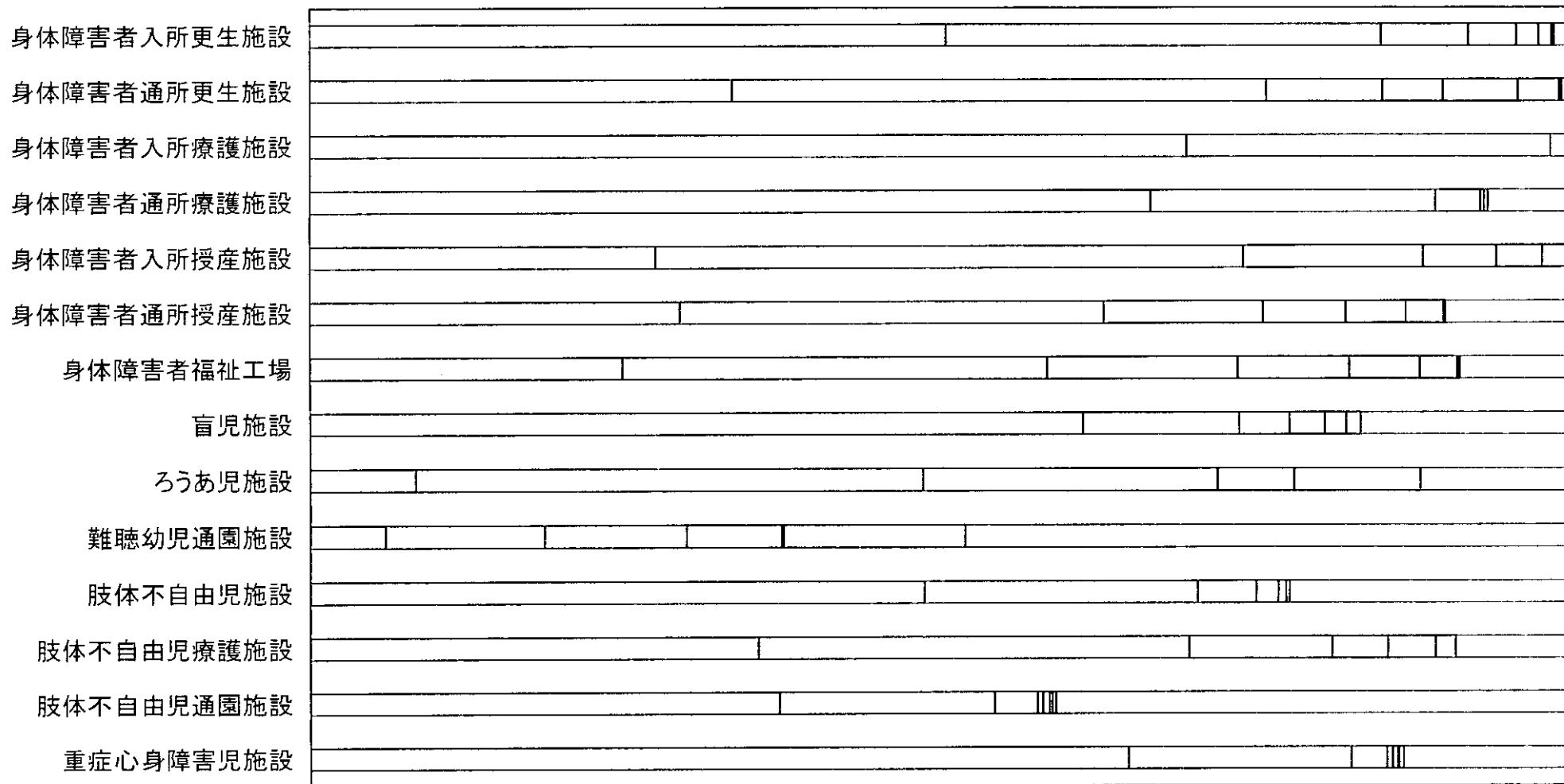
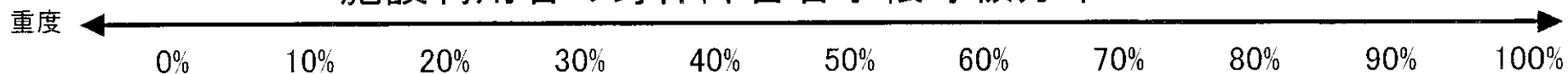
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□児童(0~17歳) □成人(18~64歳) □高齢者(65歳以上)

(データ出典) 社会福祉施設等調査(平成14年)

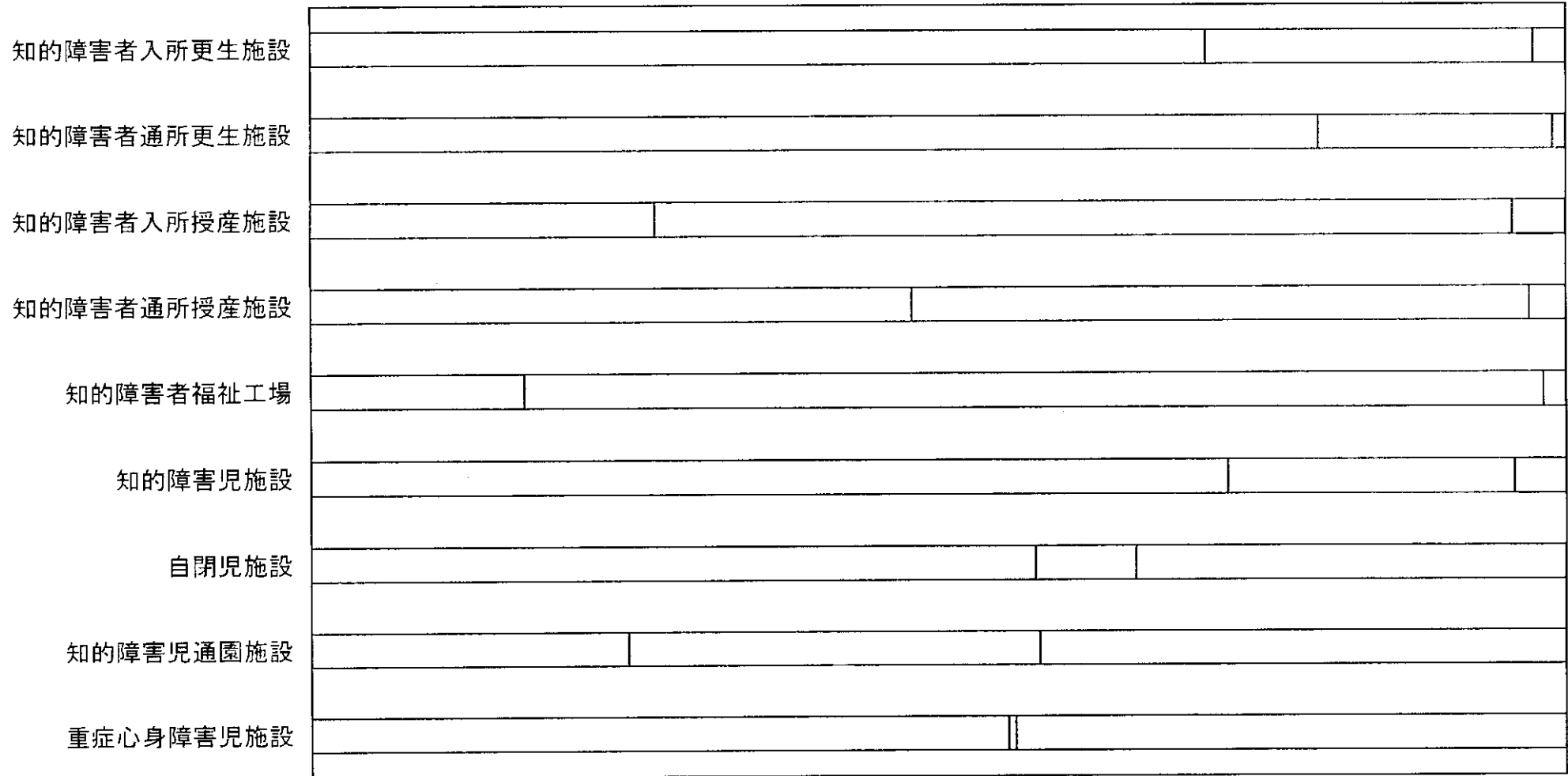
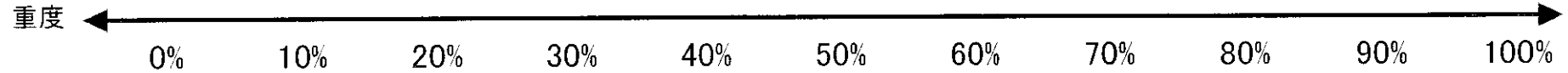
# 施設利用者の身体障害者手帳等級分布



□ 1級 □ 2級 □ 3級 □ 4級 □ 5級 □ 6級 □ 不詳 □ 無回答

(データ出典) 社会福祉施設等調査(平成12年)

# 施設利用者の療育手帳等級分布



□ 重度    □ その他    □ 無回答

(データ出典) 社会福祉施設等調査(平成12年)

# 施設利用者のGAF評点分布

重度 ←

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

精神障害者生活訓練施設

精神障害者福祉ホーム

精神障害者入所授産施設

精神病院

精神科外来

□ 0   ■ 1-10   □ 11-20   □ 21-30   ■ 31-40   □ 41-50   ■ 51-60   □ 61-70   ■ 71-80   □ 81-90   □ 91-100   □ 無回答

(データ出典) 精神障害者社会復帰サービスニーズ等調査(平成15年)

## G A F (機能の全体的評定) 尺度

精神的健康と病気という1つの仮想的な連続体に沿って、心理的、社会的、職業的機能を考慮 身体的 (または環境的) 制約による機能の障害を含めないこと。

コード (注: 例えば、45、68、72のように、それが適切ならば、中間の値のコードを用いること)

100-91	広範囲の行動にわたって最高に機能しており、生活上の問題で手に負えないものは何もなく、その人の多数の長所があるために他の人々から求められている。症状は何もない。
90-81	症状がまったくないか、ほんの少しだけ (例: 試験前の軽い不安)、すべての面でよい機能で、広範囲の活動に興味をもち参加し、社会的にはそつがなく、生活に大体満足し、日々のありふれた問題や心配以上のものはない (例: たまに、家族と口論する)。
80-71	症状があったとしても、心理的社会的ストレスに対する一過性で予期される反応である (例: 家族と口論した後の集中困難)、社会的、職業的または学校の機能にごくわずかな障害以上のものはない (例: 学業で一時遅れをとる)。
70-61	いくつかの軽い症状がある (例: 抑うつ気分と軽い不眠)、または、社会的、職業的または学校の機能に、いくらかの困難はある (例: 時にずる休みをしたり、家の金を盗んだりする) が、全般的には、機能はかなり良好であって、有意義な対人関係もかなりある。
60-51	中等度の症状 (例: 感情が平板的で、会話がまわりくどい、時に、恐慌発作がある)、または、社会的、職業的、または学校の機能における中等度の障害 (例: 友達が少ない、仲間や仕事の同僚との葛藤)。
50-41	重大な症状 (例: 自殺の考え、強迫的儀式がひどい、しょっちゅう万引する)、または、社会的、職業的または学校の機能において何か重大な障害 (友達がいない、仕事が続かない)。
40-31	現実検討か意思伝達にいくらかの欠陥 (例: 会話は時々、非論理的、あいまい、または関係性がなくなる)、または、仕事や学校、家族関係、判断、思考または気分、など多くの面での粗大な欠陥 (例: 抑うつ的な男が友人を避け家族を無視し、仕事ができない。子どもが年下の子どもを殴り、家で反抗的で、学校では勉強ができない)。
30-21	行動は妄想や幻覚に相当影響されている。または意思伝達か判断に粗大な欠陥がある (例: 時々、減裂、ひどく不適切にふるまう、自殺の考えにとらわれている)、または、ほとんどすべての面で機能することができない (例: 一日中床にしている、仕事も家庭も友達もない)。
20-11	自己または他者を傷つける危険がかなりあるか (例: 死をはっきり予期することなしに自殺企図、しばしば暴力的、躁病性興奮)、または、時には最低限の身の清潔維持ができない (例: 大便を塗りたくる)、または、意思伝達に粗大な欠陥 (例: ひどい減裂か無言症)。
10-1	自己または他者をひどく傷つける危険が続いている (例: 何度も暴力を振るう)、または最低限の身の清潔維持が持続的に不可能、または、死をはっきり予測した重大な自殺行為。
0	情報不十分